

2023 クラブマンモトクロス第3戦

順位 (ヒート) 車番 名前 クラブ名 車名 POINT

<2ヒート制>

■GPクラス総合(入賞~総合3位 / フルポイント)

1	1/2	1	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ450F	25/22
2	3/1	4	大内 健八	城北ライダース	K-KX450	20/25
3	2/3	21	田 潤武	C for Racing	Y-YZ450F	22/20

■SEクラス総合(入賞~総合6位 / フルポイント)

1	5/1	10	長谷川 祥	MHP RACE TEAM	Y-YZ450F	16/25
2	3/3	36	若松 大地	WINレーシング	Y-YZ450F	20/20
3	10/2	110	山田 直人	TEAM MX JAPAN	H-CRF250R	11/22
4	4/7	111	向井 努	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF450R	18/14
5	8/4	87	Paulo S Araujo	MX BRAVES	K-KX450	13/18
6	6/5	51	久保 亨	城北ライダース	K-KX250	15/16
7	7/6	24	斉藤 秀喜	山梨オートバックス	H-CRF250R	14/15
8	1/-	117	井上 勇太	ボンネビル RC	Y-YZ250F	25/-
9	9/8	74	Santos Marcio	MX BRAVES	H-CRF250R	12/13
10	2/-	227	中根 健	城北ライダース	H-CRF250R	22/-

■GP150クラス総合(入賞~総合2位 / フルポイント)

1	1/1	4	大内 健八	城北ライダース	H-CRF150R	25/25
2	2/2	1	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ85	22/22

■SE150クラス総合(入賞~総合6位 / フルポイント)

1	1/1	2	飯田 益己	隼 ROOST	H-CRF150R	25/25
2	5/2	85	牧野 篤	レーシングチーム鷹	Y-YZ85	16/22
3	4/3	917	國立 竜一 (04/16)	Motocross 1day Lisence	H-CRF150R	18/20
4	3/5	111	藤田 康高	東京オートバイ	Y-YZ85	20/16
5	2/7	27	山本 久基	オヤジライダーズ	K-KX112	22/14
6	6/4	23	増田 実	ボンネビル RC	H-CRF150R	15/18
7	9/8	62	片岡 夏来 (04/16)	C for Racing	H-CRF150R	12/13
8	12/6	32	山崎 光明	I.R.T.	Y-YZ85	9/15
9	11/9	01	山 英靖	野田ジュニアレーシングクラブ	H-CRF150R	10/12
10	10/10	810	波戸 玲	工学院モーターサイクル部	K-KX112	11/11
11	7/13	39	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	14/8
12	8/14	91	吉田 桂子	ボンネビル RC	K-KX112	13/7
13	13/11	117	工藤 厚	ASSY'S	H-CRF150R	8/10
14	17/12	221	小林 遊	FUN WHEELS	H-CRF150R	4/9
15	16/15	155	池田 均	オヤジライダーズ	H-CRF150R	5/6
16	15/16	34	斉藤 匡彦	隼 ROOST	H-CRF150R	6/5
17	14/-	100	山崎 進喜	青梅ファットMC	H-CRF150R	7/-
18	18/17	5	加藤木 桂	TEAM-M1-RACING	H-CRF150R	3/4
19	19/18	11	小川 史朗	H-R-C	H-CRF150R	2/3

※ GP/SE/GP150/SE150 は 2ヒート制: 両ヒートとも 25点法でフルポイント計上

< RACE REPORT >

2023 クラブマンモトクロス第3戦となるモトクロスヴィレッジ大会は、前日の土曜日が一日中の雨、、、日付が変わるころに雨は上がりましたが、、またもや激マディレースか~?!と、覚悟してコース入り、パドックはもちろん水溜り一面の泥。しかし早朝から福本店長がコース全域にわたりブルを入れてくれて、なおかつ練習走行後にも表面の泥水を掬い取ってくれたおかげで、良好なコンディションで決勝レースに望むことができました。

レースの方は、GPクラスは茨城のサンドレースでも〇〇チャンプより速かったディフェンディングチャンピオン #1 西 信明選手(大磯ムスタング) がマディでも強さを見せて総合優勝。SEクラスでは #10 長谷川 祥選手 (MHP RACE TEAM) がヒート2トップでゴールし総合優勝に輝きました。

GP150クラスでは #4 大内 健八選手(城北ライダース) が両ヒートを抑えて総合優勝。そして混走の SE150クラスでも #2 飯田 益己選手(隼 ROOST) が両ヒートを抑えて総合優勝し、刻々と路面状況が変化するマディでも安定した強さを見せてくれた。

朝一の E-F1 と、午後遅めの E-F2 では #800 岸部 恭平選手 (I.R.T.) が大活躍。両クラス優勝に輝いた。

N-F1 と N-F2 では同じメンツがワンツーに。両クラスとも優勝したのは #283 町田 翼選手 (町田一家)。そして両クラスとも2位には #3 長沼 昌貴選手 (山梨オートバックス) という結果となった。

E-M1 では「今年はチャンピオン目指しています」と豪語していた

順位 車番 名前 クラブ名 車名 POINT

<1ヒート制: 午前のレース>

■E-F1クラス(入賞フルポイント~4位 / 以下ハーフポイント)

1	800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	25
2	295	星野 健一	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF450R	22
3	8	榎戸 栄一	オヤジライダーズ	Y-YZ250F	20
4	16	松上 育真 (04/16)	SS Racing	K-KX250	18
5	26	中越 公治	MX BRAVES	Y-YZ125	8
6	27	佐藤 智和	湘南 MCC	Y-YZ250F	7.5
7	3	山 英靖	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ250F	7
8	381	小島 順一	ボンネビル RC	H-CRF250R	6.5
9	145	笹川 活禎	ブライバートレーシング & ハニビー	H-CRF450R	6
10	521	岡田 豊蔵	チーム トヨクラ	H-CRF250R	5.5
11	125	畔蒜 秀亨	Me&Her Racing	Y-YZ125	5
12	45	井上 洋	東京オートバイ	Y-YZ125	4.5

■N-F1クラス(入賞フルポイント~5位 / 以下ハーフポイント)

1	283	町田 翼	町田一家	K-KX250	25
2	3	長沼 昌貴	山梨オートバックス	KTM-150EXC	22
3	1	若松 勇一	WINレーシング	S-RM250	20
4	114	大澤 健一	青梅ファットMC	Y-YZ250	18
5	256	Trevor Archer	MX BRAVES	H-CRF250R	16
6	46	松本 剛	スエロ レーシング with 勝田産業	Y-YZ250F	7.5
7	123	Pereira Marcelo	MX BRAVES	H-CRF250R	7
8	85	三木 幸夫	山梨オートバックス	H-CRF250R	6.5
9	910	町田 空	町田一家	K-KX250	6
10	94	浅川 肇	山梨オートバックス	KTM-150SX	5.5
11	27	河野 貴司	CSG	K-KX250F	5
12	551	渡辺 幸治	小田原ルート1	S-RMZ250	4.5
13	93	福田 良太郎	スエロ レーシング with 勝田産業	K-KX250	4
14	23	二見 嘉彦	小田原ルート1	H-CRF250R	3.5

■E-M1(150)クラス(入賞フルポイント~2位 / 以下ハーフポイント)

1	88	水嶋 智	TEAM MX JAPAN	K-KX100	25
2	160	佐藤 真	MOTOR HOUSE R・D	H-CRF150R	22
3	28	鍋谷 維章	東京オートバイ	K-KX100	10
4	87	阿部 光幸	レーシングチーム鷹	Y-YZ85	9

■N-M1(150)クラス(入賞フルポイント~3位 / 以下ハーフポイント)

1	55	船木 永欣	スエロ レーシング with 勝田産業	H-CRF150R	25
2	41	大割 勉	ボンネビル RC	K-KX112	22
3	110	伊藤 晶	レーシングチーム鷹	H-CRF150R	20
4	29	土谷 育生	隼 ROOST	H-CRF150R	9
5	727	松永 博史	ボンネビル RC	H-CRF150R	8
6	121	町田 夢叶	町田一家	K-KX85	7.5
7	34	境 光志	ブライバートレーシング & ハニビー	K-KX112	7
8	177	養毛 凜	TEAM MX JAPAN	Y-YZ85	6.5
9	0	赤松 勝	東京アドベンチャー	H-CRF150R	6
10	22	中澤 貴章	H-R-C	Y-YZ85	5.5



※283 町田選手はホールショット~ウィンを決めた

#88 水嶋 智選手 (TEAM MX JAPAN) が優勝した。そして午後の E-M2 出走直前に急に雨雲に覆われ雷! 雹! そして豪雨となり一時中断。雨が上がりのレースはリヤイヤ続出により N-M2 と混走となりました。E-M2 は #45 井上 洋選手 (東京オートバイ) が優勝。N-M2 では #110 伊藤 晶選手 (レーシングチーム鷹) が優勝しました。

次回日は天候に恵まれますように! テルテル坊主を作りましょう。

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<1ヒート制：午後のレース>

■ E-F2 クラス (入賞7ポイント～3位 / 以下ハーフポイント)

1	800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	25
2	16	松上 育真 (04/16)	SS Racing	K-KX250	22
3	45	井上 洋	東京オートレーシング	Y-YZ125	20
4	125	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	9
5	27	佐藤 智和	湘南 MCC	Y-YZ250F	8
6	26	中越 公治	MX BRAVES	Y-YZ125	7.5
7	145	世川 活禎	プライベートレーシング & ハニービー	H-CRF450R	7
8	381	小島 順一	ボンネビル RC	H-CRF250R	6.5
9	521	岡田 豊蔵	チーム トヨクラ	H-CRF250R	6
10	8	榎戸 栄一	オヤジライダーズ	Y-YZ250F	5.5

■ N-F2 クラス (入賞7ポイント～4位 / 以下ハーフポイント)

1	283	町田 翼	町田一家	K-KX250	25
2	3	長沼 昌貴	山梨オートバ'ッパローズ	KTM-150EXC	22
3	256	Trevor Archer	MX BRAVES	H-CRF250R	20
4	46	松本 剛	スエロ レーシング with 勝田産業	Y-YZ250F	18
5	85	三木 幸夫	山梨オートバ'ッパローズ	H-CRF250R	8
6	123	Pereira Marcelo	MX BRAVES	H-CRF250R	7.5
7	114	大澤 健一	青梅ファットMC	Y-YZ250	7
8	1	若松 勇一	WIN レーシング	S-RM250	6.5
9	94	浅川 肇	山梨オートバ'ッパローズ	KTM-150SX	6
10	93	福田 良太郎	スエロ レーシング with 勝田産業	K-KX250	5.5
11	551	渡辺 幸治	小田原ルート1	S-RM2250	5

■ E-M2(150) クラス (入賞7ポイント～1位 / 以下ハーフポイント)

1	45	井上 洋	東京オートレーシング	Y-YZ85	25
2	88	水嶋 智	TEAM MX JAPAN	K-KX100	11
3	160	佐藤 真	MOTOR HOUSE R・D	H-CRF150R	10

■ N-M2(150) クラス (入賞7ポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	110	伊藤 晶	レーシングチーム鷹	H-CRF150R	25
2	41	大割 勉	ボンネビル RC	K-KX112	22
3	34	境 光志	プライベートレーシング & ハニービー	K-KX112	10

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<セミレギュラークラス>※ランキング対象外

■ プレノビス (MX 初心者および N 入賞未経験者 / 入賞1位)

1	61	小宮 洋一 (04/16)	Motocross 1day Lisence	S-RM85	25
2	121	町田 夢叶	町田一家	K-KX85	11
3	177	養毛 凜	TEAM MX JAPAN	Y-YZ85	10

■ オープン (資格車輛オープン / 賞典外)

1	295	星野 健一	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF125F	--
---	-----	-------	----------------------	-----------	----

■ セニア (50歳以上 / 入賞1位)

1	727	松永 博史	ボンネビル RC	H-CRF150R	25
2	80	斉藤 城太郎	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	22
3	23	二見 嘉彦	小田原ルート1	H-CRF250R	10

<25ポイント制>

1位=25p / 2位=22p / 3位=20p / 4位=18p / 5位=16p / 6位=15p / 7位=14p / 8位=13p / 9位=12p / 10位=11p / 11位=10p / 12位=9p / 13位=8p / 14位=7p / 15位=6p / 16位=5p / 17位=4p / 18位=3p / 19位=2p / 20位=1p

※EJ450・250・150、N450・250・150クラスは25ポイント制

入賞者=フルポイント計上 / 入賞以外20位まで=ハーフポイント計上

※GP・SE・SE150は入賞者とそれ以外の方も25点法で7ポイント計上

※優勝者の75%以上の周回数を完了したライダーが完走者とする

計算方法はトップの周回数に0.75を掛けて小数点以下を切り捨てた数

<協賛スポンサー各社様>

群馬県嬬恋村 / (株)アライヘルメット / (株)アールエス タイチ / (有)アルファスリー / (株)イングラム・(株)ビート (NORTON) (株)ウエストウッド井原商会 / (有)うず潮レーシング ウェストポイント / (有)NUTEC Japan / (株)MHプロダクツ / (株)協和興材 (Microolon) / 住友ゴム工業(株) / (株)造形社 (月刊ダートスポーツ) / (株)テクニカルスチール / (有)テクニクス / 東京スリーホークス / (有)日高システム / (株)ブリヂストン / (株)フォトクリエイト / (有)フォーシーズンズ / プライベートレーシング & ハニービー / 北湘モーターサイクル / (株)ワークスワン / OFFICE CAMELIN / PHOTO HUNTER / Me&Her Racing / 他 (順不同)



各クラスでバトルが繰り広げられ、路面コンディションの影響もあり接触シーンも見受けられた



マディでは新しいタイヤが勝負の明暗を分けるため、タイヤサービスがありがたい



表彰式では WORKS-1 提供のヴィクトリーTシャツを贈呈、今回はグレー生地にピンクのプリント



恒例のじゃんけん大会で100%ゴーグルをゲットしてご満悦、ギャラリー羨望の的